

【はじめに】ウェルビーイング・ダッシュボードの概要

■ 本説明書は、ウェルビーイング県民意識調査の結果を簡単に可視化・分析することができる「ウェルビーイング・ダッシュボード」の利用方法を示すものです

■ ダッシュボードは以下の8つのメニューで構成されており、異なる切り口から県民意識調査の結果を可視化・分析できます

No	掲載ページ	メニュー名	主な内容
1	p.7	総合実感平均	過去・現在・未来の総合実感(幸福度)の平均値を可視化
2	p.8	総合実感実数	過去・現在・未来の総合実感(幸福度)の回答分布を可視化
3	p.9	分野別等設問(4段階評価)カテゴリ内訳	心身の健康、経済的なゆとり等13カテゴリの4段階評価平均値を属性別に可視化
4	p.10	分野別等設問(4段階評価)カテゴリ平均	心身の健康、経済的なゆとり等13カテゴリの4段階評価平均値を可視化
5	p.11	分野別等設問(4段階評価)設問別平均	設問毎の4段階評価平均値を可視化
6	p.12	その他設問別平均	ウェルビーイング施策の展開に関連した設問(その他設問)毎の評価平均値を可視化
7	p.13	散布図	各指標間の関連性を散布図で可視化し、どの要素がウェルビーイングに強く影響しているかを確認
8	p.14	設問一覧	ダッシュボードで扱う設問の一覧

目次

1. 基本の操作
2. 各ページの説明
 - 総合実感平均
 - 総合実感実数
 - 分野別等設問(4段階評価)カテゴリ内訳
 - 分野別等設問(4段階評価)カテゴリ平均
 - 分野別等設問(4段階評価)設問別平均
 - その他設問別平均
 - 散布図
 - 設問一覧
 - 補足:散布図の見方
3. 参考
 - ウェルビーイング県民意識調査
 - ウェルビーイング指標の策定
 - ウェルビーイング指標と新たな総合計画

1. 基本の操作

基本の操作(1)

条件絞り込みボタン

「Aパネル表示」「Bパネル表示」ボタンを押すと以下のようなパネルが表示され、任意で属性による条件の絞り込みができます。

例えば、利用者が子育て世代で比較したい場合、Aデータは「子ども有無」で「あり」を選択し、Bデータは「子ども有無」で「なし」を選択することで、両者を比較することができます。さらに、年代や性別などの属性でそれぞれ絞り込むこともできます。

■パネル表示内容

Aデータの絞り込み

調査年度	出身地
すべて	すべて
年代	結婚有無
すべて	すべて
性別	子ども有無
すべて	すべて
市町村	職業
すべて	すべて
同居有無	職業分野
すべて	すべて
世帯年収	
すべて	

戻るボタン

パネル表示を閉じます。

消しゴムボタン

絞り込み内容をすべてリセットします。

絞り込み機能

スライサーを押すと、絞り込み項目が表示されます。単数・複数選択が可能です。

調査年度

すべて

☐ R4年度

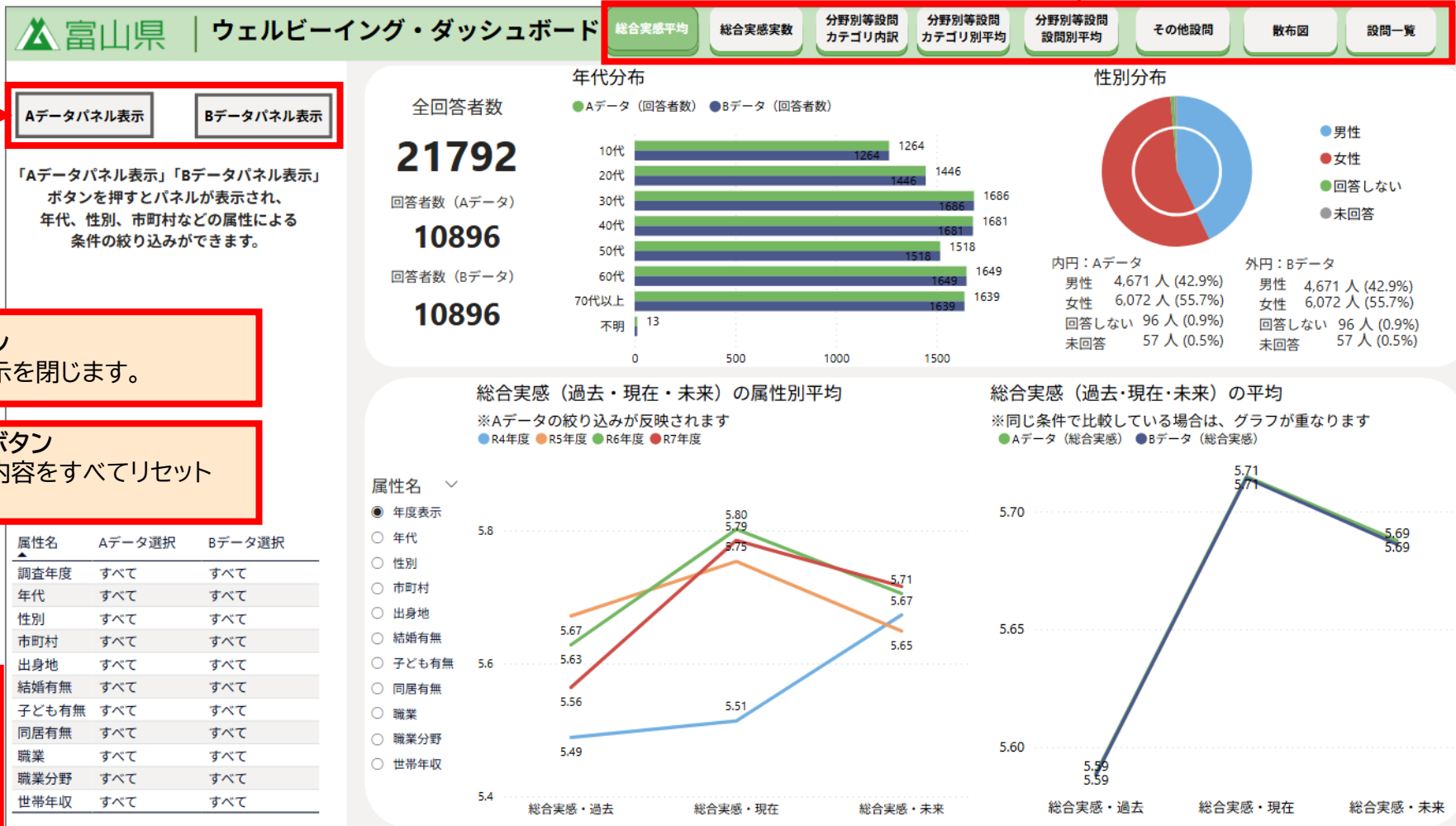
☐ R5年度

☐ R6年度

☐ R7年度

ウェルビーイング・ダッシュボードの構成

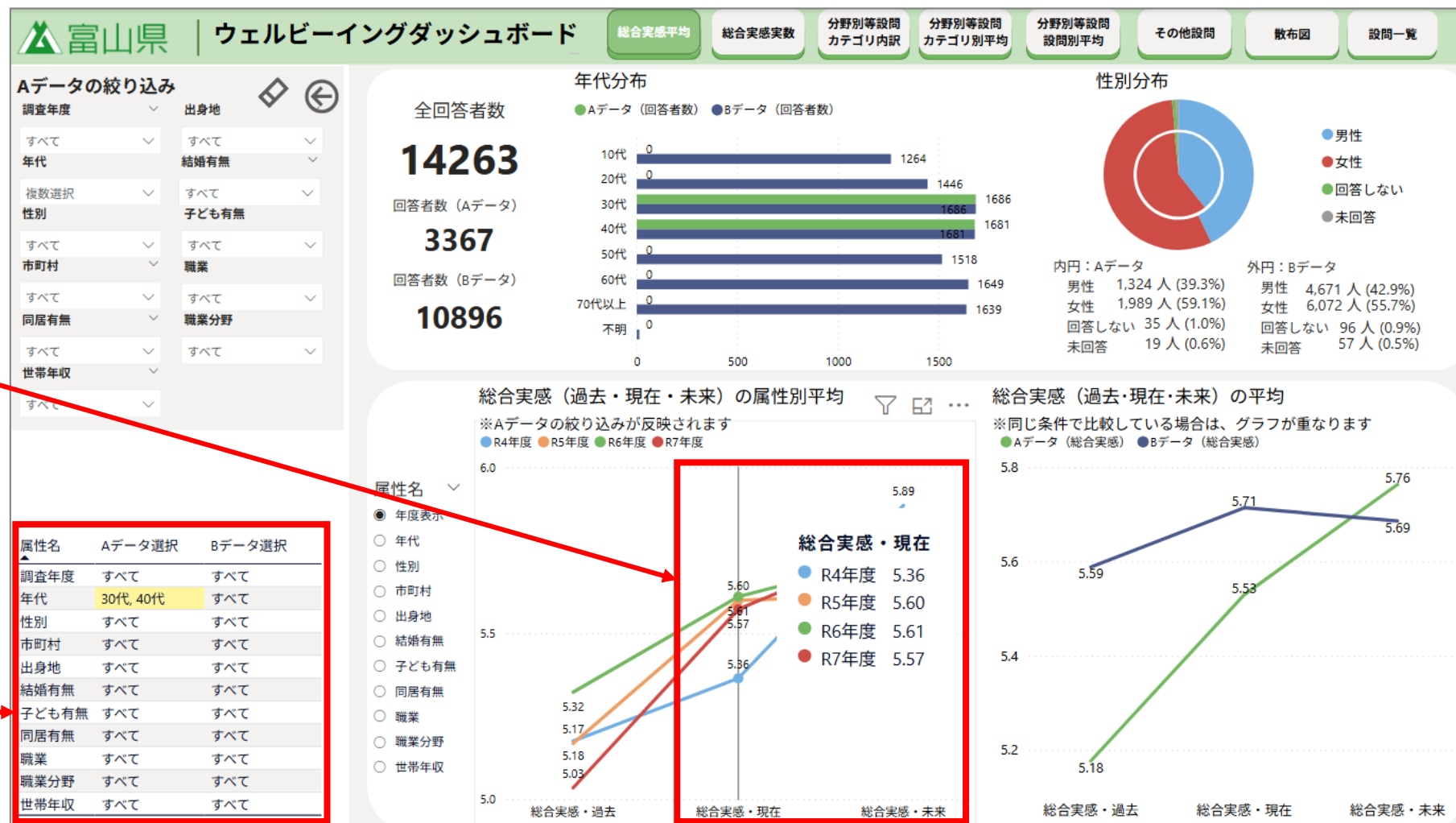
8つのメニューで構成されています。ボタンをクリックすることで、各ページに遷移します。各ページの説明はp6～をご参照ください。



基本の操作(2)

ヒント表示
 グラフにカーソルを合わせると、該当箇所の数値がポップアップで表示されます。

絞り込み内容表示
 「Aデータ選択」「Bデータ選択」それぞれで絞り込みをしている内容が表示されます。



2. 各ページの説明

- 総合実感平均
- 総合実感実数
- 分野別等設問(4段階評価)カテゴリ内訳
- 分野別等設問(4段階評価)カテゴリ平均
- 分野別等設問(4段階評価)設問別平均
- その他設問別平均
- 散布図
- 設問一覧
- 補足: 散布図の見方

総合実感平均

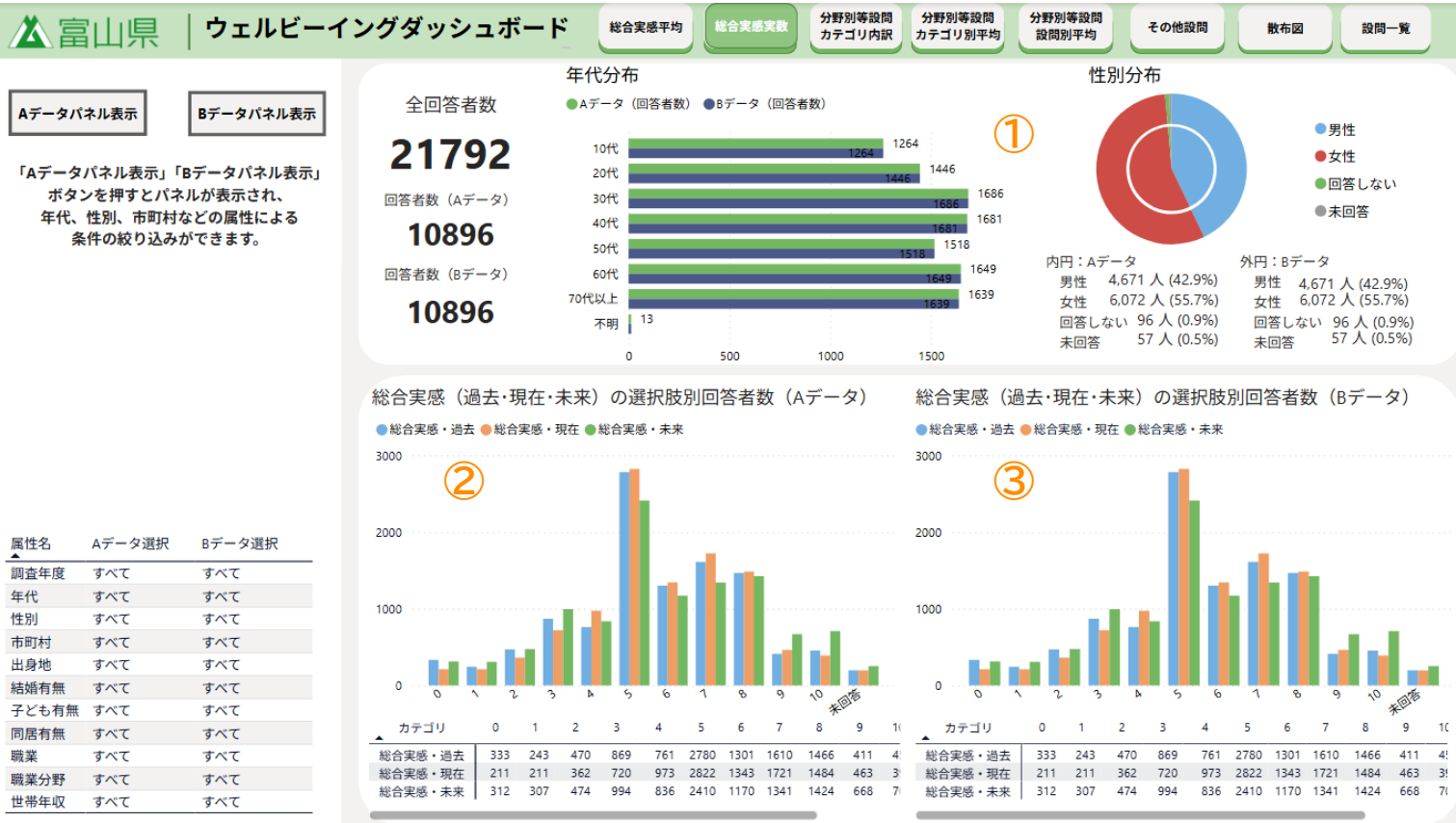
県民の生活全般に対する満足度や実感を示す、過去・現在・未来の総合実感の平均値を可視化しています。
属性別(年代・性別など)の総合実感の傾向を把握できます。



- ① 【共通】
「Aデータ」「Bデータ」で絞り込まれた以下を表示します。
 - 回答者数
 - 年代分布(横棒グラフ)
 - 性別分布(円グラフ)
- ② 年代・性別といった属性別の総合実感の傾向を折れ線グラフで比較表示します。
「Aデータ」の絞り込みが反映されます。
- ③ 「Aデータ」「Bデータ」それぞれの特定条件での絞り込み結果を折れ線グラフで比較表示します。

総合実感実数

県民の生活全般に対する満足度や実感を示す、過去・現在・未来の総合実感の選択肢別回答者数を可視化します。
どのスコア帯への回答が多いか、満足度のばらつきや偏りを把握できます。



- ①

【共通】
「Aデータ」「Bデータ」で絞り込まれた以下を表示します。

回答者数

年代分布(横棒グラフ)

性別分布(円グラフ)
- ②

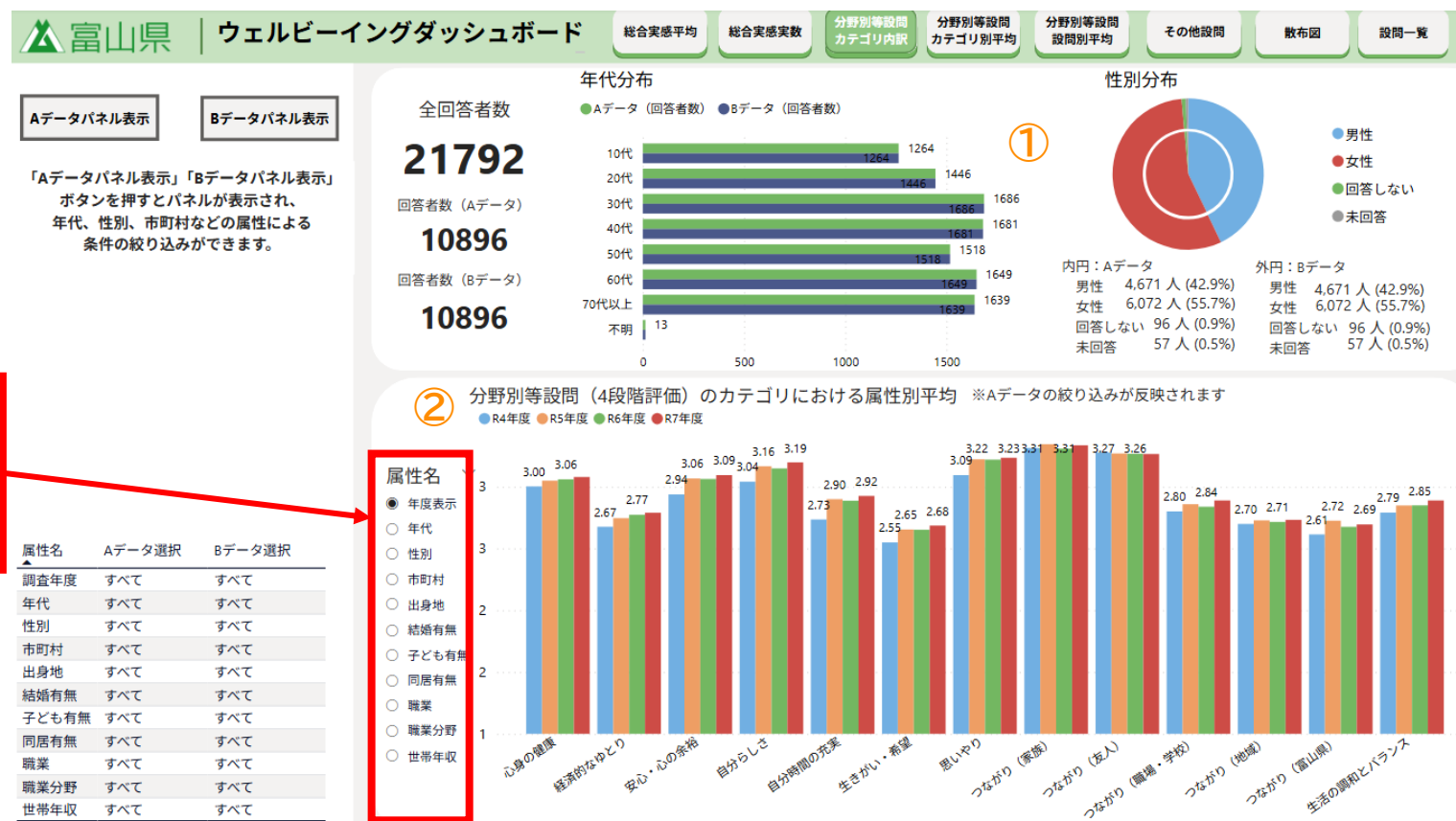
総合実感の0-10の選択肢別回答者数について、
「Aデータ」での絞り込み結果を縦棒グラフで表示するとともに、回答者数をテーブルで表示します。
- ③

総合実感の0-10の選択肢別回答者数について、
「Bデータ」での絞り込み結果を縦棒グラフで表示するとともに、回答者数をテーブルで表示します。

分野別等設問(4段階評価)カテゴリ内訳

ウェルビーイング県民意識調査の内、「総合指標設問」「分野別“なないろ”指標・つながり指標設問」の設問をカテゴリに分類し、4段階評価の平均値を属性別に可視化します。属性毎のカテゴリ別傾向を比較し、世代間・性別間等の格差や特徴を把握できます。

※ウェルビーイング県民意識調査の詳細は[参考ページ](#)をご確認ください

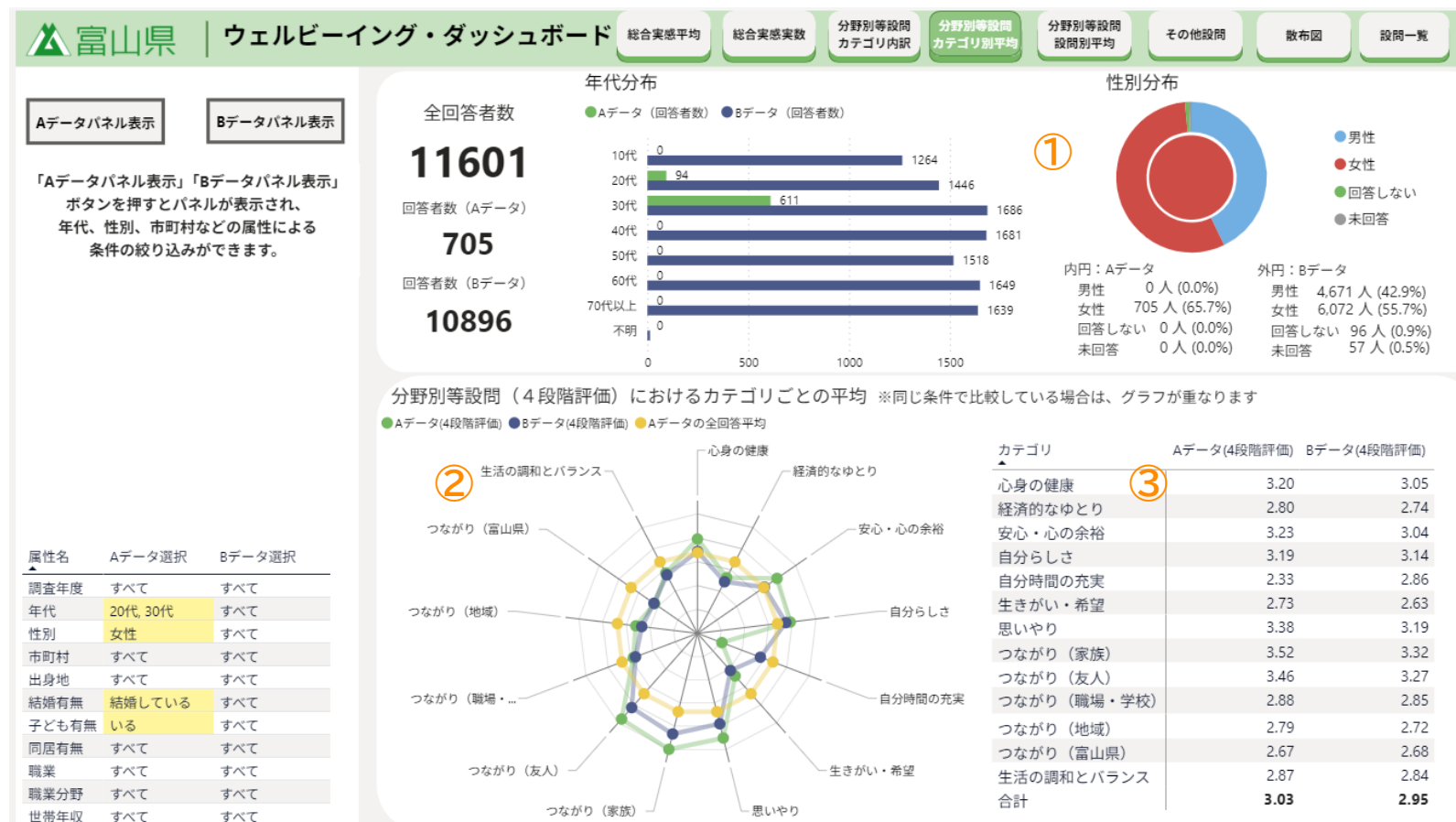


- ① 【共通】
「Aデータ」「Bデータ」で絞り込まれた以下を表示します。
- 回答者数
 - 年代分布(横棒グラフ)
 - 性別分布(円グラフ)
- ② 年代・性別といった属性別の4段階評価平均値について縦棒グラフで比較表示します。「Aデータ」の絞り込みが反映されます。

分野別等設問(4段階評価)カテゴリ平均

ウェルビーイング県民意識調査の内、「総合指標設問」「分野別“なないろ”指標・つながり指標設問」の設問をカテゴリに分類し、4段階評価の平均値を可視化します。特定の条件を設定し平均値を比較することで、条件間の差異や特徴を把握できます。

※ウェルビーイング県民意識調査の詳細は[参考ページ](#)をご確認ください

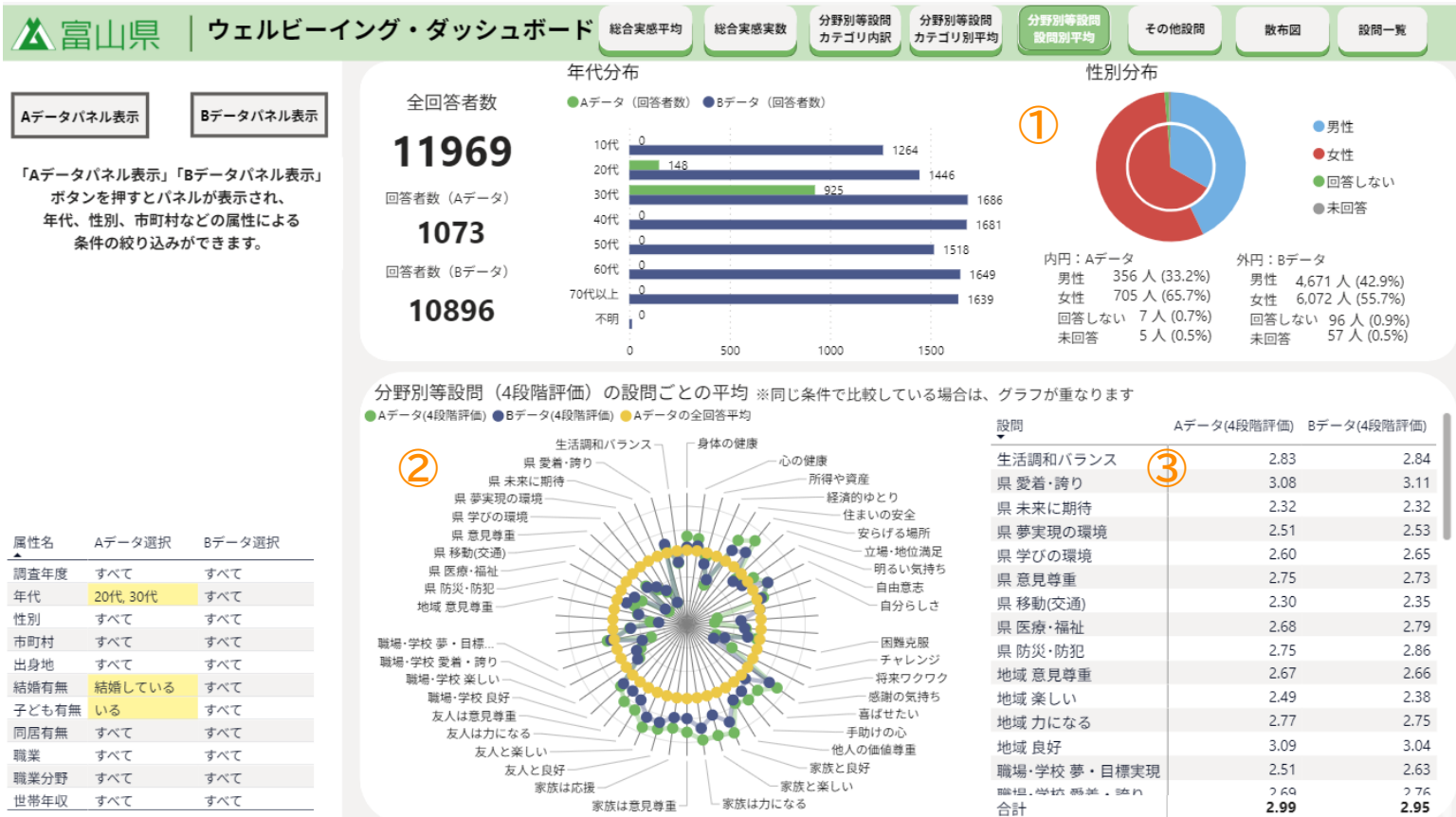


- ① 【共通】
「Aデータ」「Bデータ」で絞り込まれた以下を表示します。
 - 回答者数
 - 年代分布(横棒グラフ)
 - 性別分布(円グラフ)
- ② 4段階評価平均値について、
「Aデータ」「Bデータ」それぞれの特定条件での絞り込み結果をレーダーチャートで比較表示します。加えて、Aデータの全回答平均値も表示されます。
- ③ 4段階評価平均値について、
「Aデータ」「Bデータ」それぞれの特定条件での絞り込み結果をテーブルで比較表示します。

分野別等設問(4段階評価)設問別平均

ウェルビーイング県民意識調査の内、「総合指標設問」「分野別“なないろ”指標・つながり指標設問」の設問毎の4段階評価平均値を可視化します。設問単位での平均値の比較により、カテゴリ内のどの要素が評価を左右しているかを把握できます。

※ウェルビーイング県民意識調査の詳細は[参考ページ](#)をご確認ください

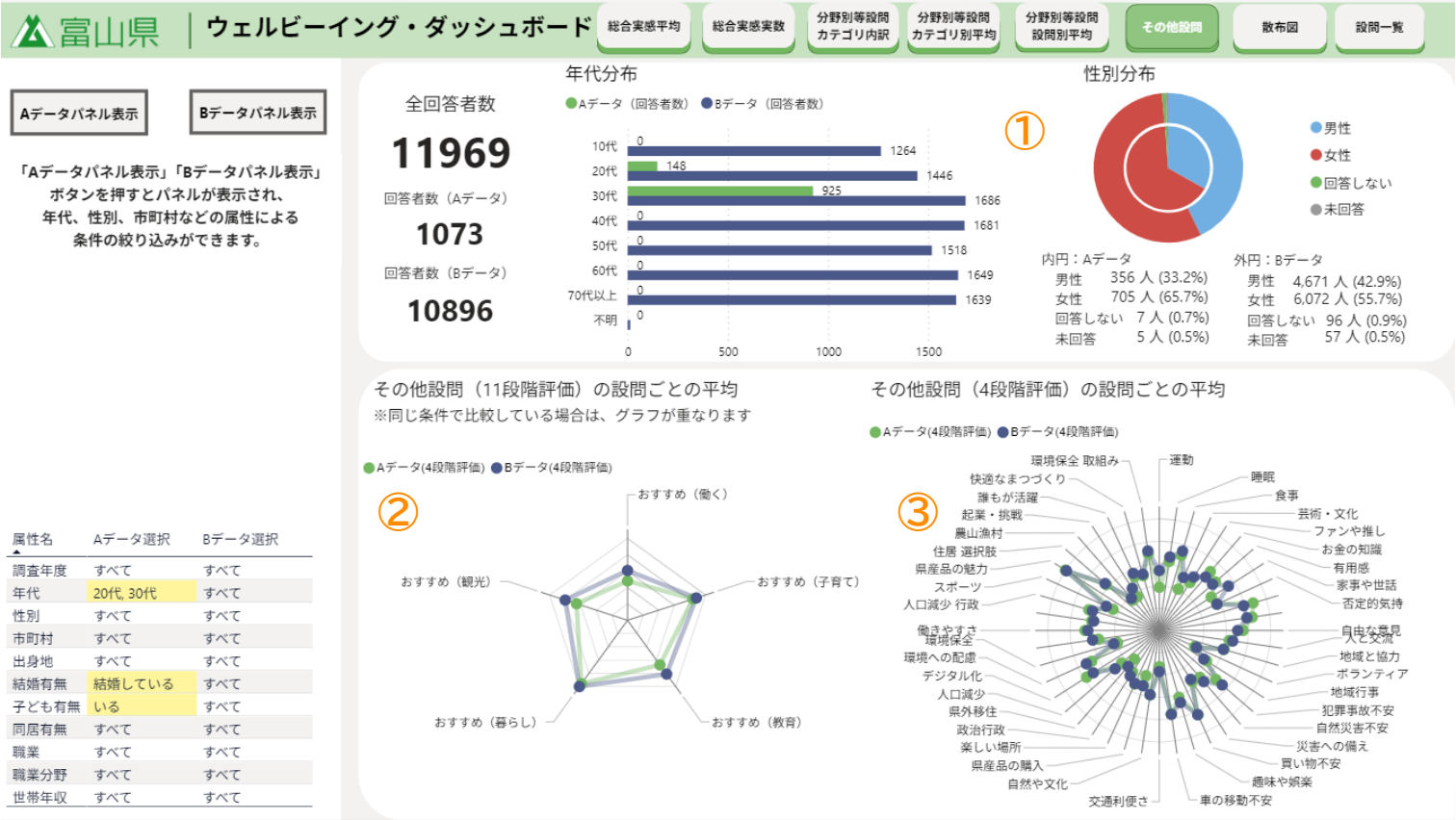


- ① 【共通】
「Aデータ」「Bデータ」で絞り込まれた以下を表示します。
 - 回答者数
 - 年代分布(横棒グラフ)
 - 性別分布(円グラフ)
- ② 4段階評価平均値について、「Aデータ」「Bデータ」それぞれの特定条件での絞り込み結果をレーダーチャートで比較表示します。加えて、Aデータの全回答平均値も表示されます。
- ③ 4段階評価平均値について、「Aデータ」「Bデータ」それぞれの特定条件での絞り込み結果をテーブルで比較表示します。

その他設問別平均

ウェルビーイング県民意識調査の内、ウェルビーイング施策の展開に関連した設問(その他設問)毎の評価平均値を可視化します。

※ウェルビーイング県民意識調査の詳細は[参考ページ](#)をご確認ください

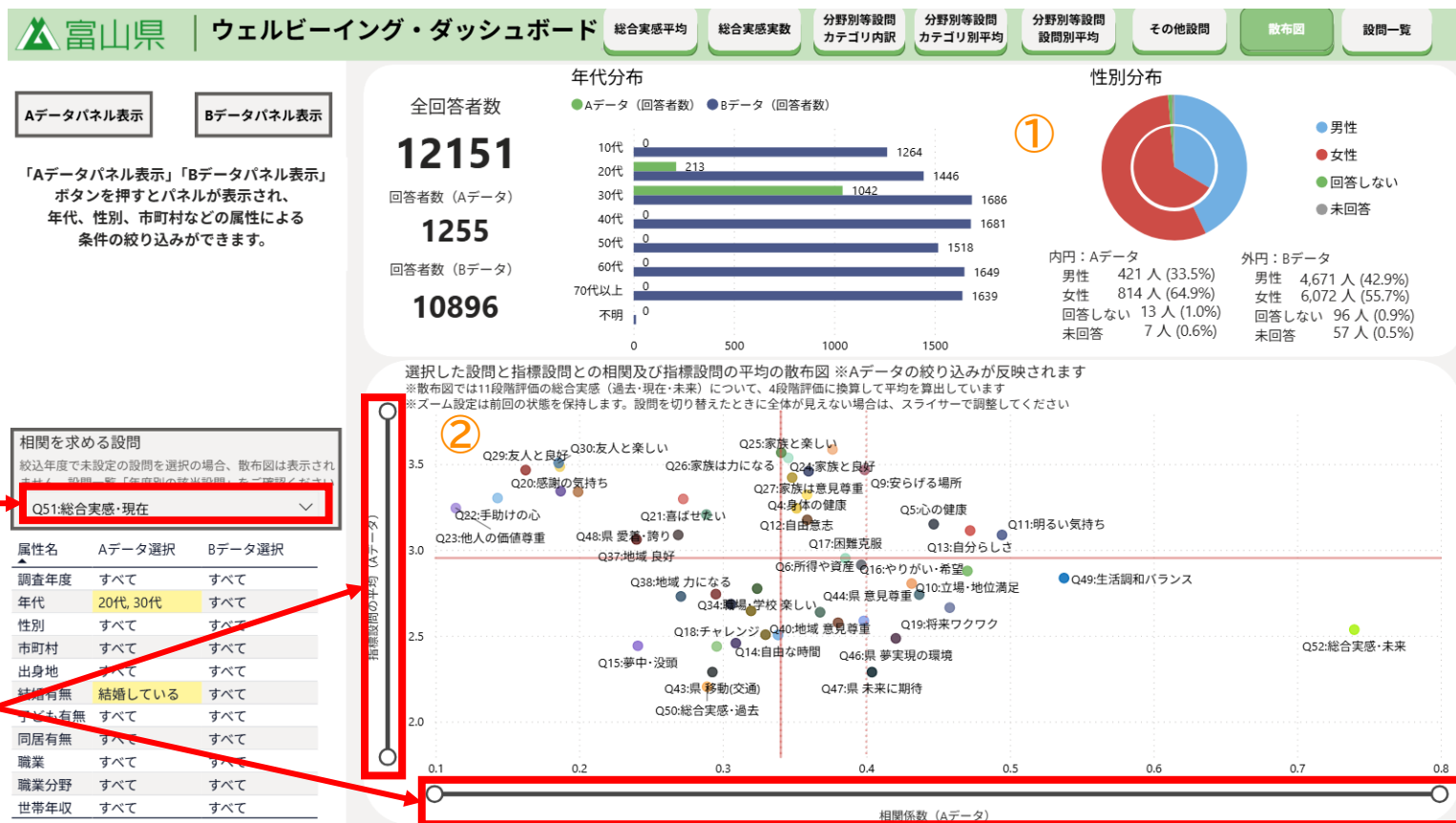


- ① 【共通】
「Aデータ」「Bデータ」で絞り込まれた以下を表示します。
- 回答者数
 - 年代分布(横棒グラフ)
 - 性別分布(円グラフ)
- ② おすすめ度合いに関するその他設問毎の11段階評価平均値について、「Aデータ」「Bデータ」それぞれの特定期間での絞り込み結果をレーダーチャートで比較表示します。
- ③ 健康、芸術・文化活動、居場所の有無等に関するその他設問毎の4段階評価平均値について、「Aデータ」「Bデータ」それぞれの特定期間での絞り込み結果をレーダーチャートで比較表示します。

散布図

「その他設問」と「総合指標設問」「分野別“なないろ”指標・つながり指標設問」の関連性を散布図で可視化し、どの要素がウェルビーイングに強く影響しているかを把握できます。

※ウェルビーイング県民意識調査の詳細は[参考ページ](#)をご確認ください



① 【共通】
「Aデータ」「Bデータ」で絞り込まれた以下を表示します。

- 回答者数
- 年代分布(横棒グラフ)
- 性別分布(円グラフ)

② 「相関を求める設問」(★)で選択した設問について、以下を表示します。

- 横軸:「総合指標設問」「分野別“なないろ”指標・つながり指標設問」との相関係数

- 縦軸:「総合指標設問」「分野別“なないろ”指標・つながり指標設問」の平均値
- 「Aデータ」での絞り込みにて、特定条件での結果表示が可能です。

設問一覧

ダッシュボードで扱う設問の一覧を確認できます。

富山県 ウェルビーイングダッシュボード						総合実感平均				総合実感実数				分野別等設問 カテゴリ内訳				分野別等設問 カテゴリ別平均				分野別等設問 設問別平均				その他設問				散布図				設問一覧			
Qcode	区分	指標	カテゴリ	ラベル	質問項目	R4	R5	R6	R7																												
Q4	指標設問	分野別指標	心身の健康	身体の健康	身体の状態は健康だと感じている。	○	○	○	○																												
Q5	指標設問	分野別指標	心身の健康	心の健康	心の状態は健康だと感じている。	○	○	○	○																												
Q6	指標設問	分野別指標	経済的なゆとり	所得や資産	生活に必要な所得や資産がある。	○	○	○	○																												
Q7	指標設問	分野別指標	経済的なゆとり	経済的ゆとり	自分のしたいことをする、または欲しい物が買える経済的なゆとりがある。	○	○	○	○																												
Q8	指標設問	分野別指標	安心・心の余裕	住まいの安全	住まいは快適・安全・安心であると感じている。	○	○	○	○																												
Q9	指標設問	分野別指標	安心・心の余裕	安らげる場所	自分を受け入れてくれて、心から安らげる場所がある。	○	○	○	○																												
Q10	指標設問	分野別指標	安心・心の余裕	立場・地位満足	現在置かれている立場・地位に満足を感じている。	○	○	○	○																												
Q11	指標設問	分野別指標	安心・心の余裕	明るい気持ち	楽しい、嬉しい、面白いなど（ポジティブな）明るい気持ちになることが多い。	○	○	○	○																												
Q12	指標設問	分野別指標	自分らしさ	自由意志	自分の選択や行動は、自らの意思で自由に決めている。	○	○	○	○																												
Q13	指標設問	分野別指標	自分らしさ	自分らしさ	自分らしく、ありのままにいられている。	○	○	○	○																												
Q14	指標設問	分野別指標	自分時間の充実	自由な時間	娯楽や趣味、学びを行うための、自分の自由な時間がある。	○	○	○	○																												
Q15	指標設問	分野別指標	自分時間の充実	夢中・没頭	時間を忘れて夢中になることや没頭することがある。	○	○	○	○																												
Q16	指標設問	分野別指標	生きがい・希望	やりがい・希望	自分が行っていることに、やりがい・生きがいを感じている。	○	○	○	○																												
Q17	指標設問	分野別指標	生きがい・希望	困難克服	様々な困難があっても、乗り越えていくことができると感じている。	○	○	○	○																												
Q18	指標設問	分野別指標	生きがい・希望	チャレンジ	夢や目標に向かって、チャレンジや努力をしている。	○	○	○	○																												
Q19	指標設問	分野別指標	生きがい・希望	将来ワクワク	将来に、期待や楽しみ、ワクワクする気持ちを感じている。	○	○	○	○																												
Q20	指標設問	分野別指標	思いやり	感謝の気持ち	他の人に対して感謝の心を持ち、「ありがとう」と言葉で伝えている。	○	○	○	○																												
Q21	指標設問	分野別指標	思いやり	喜ばせたい	他の人を喜ばせたい、楽しませたいという気持ちを持って行動している。	○	○	○	○																												
Q22	指標設問	分野別指標	思いやり	手助けの心	他の人のために、親切な対応や手助けをするよう心がけている。	○	○	○	○																												
Q23	指標設問	分野別指標	思いやり	他人の価値尊重	他の人が自分と異なる価値観や意見を持っていても、それを尊重している。	○	○	○	○																												
Q24	指標設問	つながり指標	つながり（家族）	家族と良好	家族との関係は良好である。	○	○	○	○																												
Q25	指標設問	つながり指標	つながり（家族）	家族と楽しい	家族と一緒にいることで、嬉しい、楽しいなど（ポジティブな明るい気持ちになることが多くある。	○	○	○	○																												

【回答方式】

- Q4～Q49 及び Q101～Q135 は、4：はい、3：どちらかといえばはい、2：どちらかといえばいいえ、1：いいえ の4段階評価（わからないは0）ただし、質問項目に【逆】の表示があるものは回答の点数が逆転します（1：はい、2：どちらかといえばはい、3：どちらかといえばいいえ、4：いいえ）
- Q50～Q52 及び Q136～Q140 は、最も理想的な状態を10、最悪な状態を0として「10」～「0」の11段階評価
- Q136～Q140 は、非常にそう思うを10、全く思わないを0として、「10」～「0」の11段階評価

【年度別の該当設問】

- 右の列に各年度で本ダッシュボードの対象となっている設問を○、対象外の設問を×で整理しています

補足1:相関係数について

■ <相関係数の説明>

相関係数とは、2つのデータの間の関係性の強さを表す値で、 -1 から 1 の間の値で表現されます。 0 から離れている方がより強い相関関係を意味します。

■ <相関関係の目安>

- 0.7以下または0.7以上：相関が非常に強い
- 0.7~-0.4または0.4~0.7：相関が強い
- 0.4超~0.4未満：相関が弱い

■ <正の相関>

一方の値が大きくなるともう一方の値が大きくなる関係性
例) 降水確率が上がると傘の所持率が上がる など

■ <負の相関>

一方の値が大きくなるともう一方の値が小さくなる関係性
例) 運動量が増えると肥満度が下がる など

補足2: 散布図の見方

散布図では、満足度と需要度(相関係数)から優先的に改善すべきことや維持すべきことの可視化が可能です。
以下で説明する領域のうち、右下の重点改善領域、かつ相関係数0.4以上である領域が、改善により満足度の向上が期待されることから優先的に取り組むべき項目であると考えられます。

■ 4象限(縦横の平均値で区分)の説明

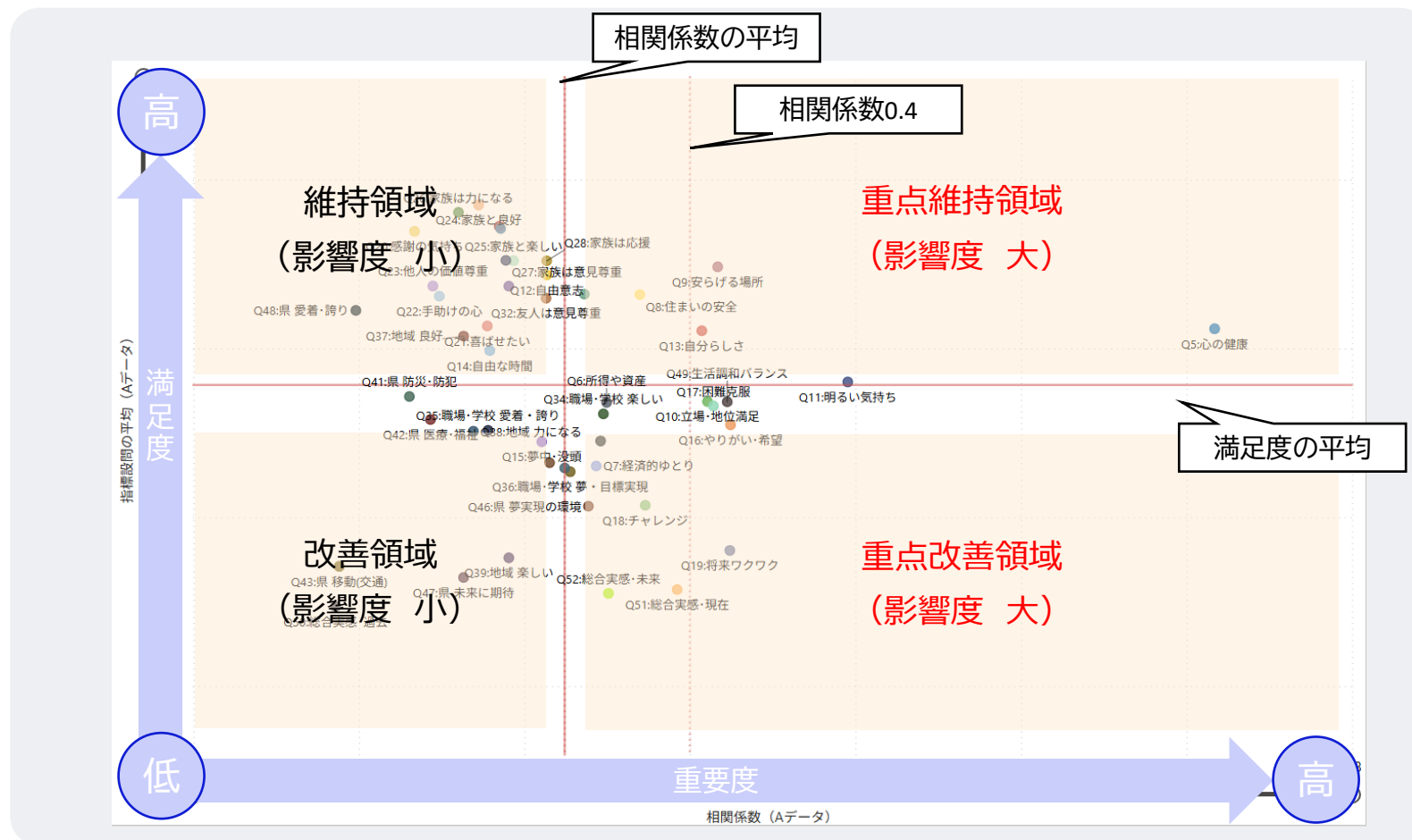
1. 重点維持領域(満足度高×重要度高)
満足度・重要度ともに高く、現状の「強み」となっているゾーン。重点的に維持すべき項目
2. 重点改善領域(満足度低×重要度高)
満足度への影響が強いものの評価が低いゾーンで、重点的に改善すべき項目
3. 維持領域(満足度高×重要度低)
満足度への影響は小さいものの、評価を得られているゾーン。現状維持に努める項目
4. 改善領域(満足度低×重要度低)
満足度への影響は小さいが、評価を得られていないゾーン。優先度は下がるが改善に努める項目

右上

右下

左上

左下



参考: [顧客満足度調査の分析方法 | 相関係数によるCSポートフォリオ分析・NPS®相関分析 | Ninout\(ナインアウト\)](#)

3. 参考

- ウェルビーイング県民意識調査(参照:[富山県ウェルビーイング県民意識調査について](#))
- ウェルビーイング指標の策定(参照:[富山県ウェルビーイング指標の策定について](#))

ウェルビーイング県民意識調査

調査内容 ウェルビーイング指標の体系に基づき問いを構成

1. **総合指標**設問(理想の生活に対する自己評価)
 - ・現在、過去(5年前)・未来(5年後)の総合実感
 - ・生活の調和とバランス
2. **分野別”なないろ”指標・つながり指標**設問
 - ・心や身体の状態、生きがいなどへの自分自身の意識
 - ・家族、友人、職場・学校、地域、富山県との関係に対する意識・実感
3. **ウェルビーイング施策の展開**に関連した設問
 - ・健康、芸術、孤独・孤立、地域交流、居場所、災害対応、仕事についての意識 など
4. **基本属性**(年齢、性別、職業、家族構成など)

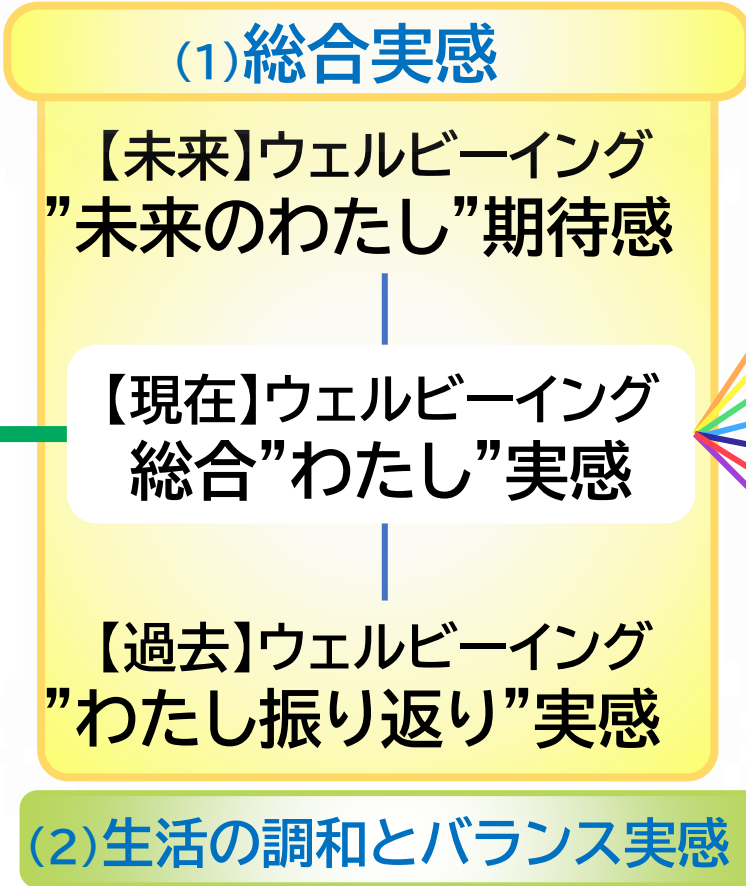
ウェルビーイング指標の策定

10指標・・・総合2指標、分野別7指標、つながり指標

・総合実感は、最も理想的な状態を10、最悪な状態を0とした「10」～「0」の11段階評価
 ・それ以外はすべて、4:はい、3:どちらかといえばはい、2:どちらかといえばいいえ、1:いいえの4段階評価



つながり指標



総合指標



分野別指標